

2023年7月6日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

術後再建腸管症例に対するショートシングルバルーン内視鏡の有用性

2. 研究責任者

海南病院 消化器内科 越山彩香

3. 研究の概要

術後再建腸管症例に対する治療法は多様化しており、ショートシングルバルーン内視鏡(S-SBE)の有用性もしばしば報告されています。そこで、当院での術後再建腸管症例に対するS-SBEの現状を明らかにし、その有用性や安全性を検討することにしました。対象は2018年1月から2022年12月までに、当院で術後再建腸管症例に対してS-SBEによる治療を施行した患者様であり、(1)患者背景、(2)治療成績、(3)偶発症、(4)代替療法について後方視的に検討しました。本研究は研究対象者への不利益及び危険性はなく、後方視的評価ではありますが、今後のERCP治療に有意義なものになると期待されます。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2018年1月から2022年12月までに当院でS-SBEを施行した方

② 使用する試料等

残余検体：使用なし（追加検査等はいりません）

カルテ情報：外来受診や入院時の採血結果、診断時の検査方法やその結果、CT画像検査所見、年齢、性別、臨床経過といったカルテ記事記載内容を使用します。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術

雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報はありません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 消化器内科 越山彩香

電話：0567-65-2511（代表）